

在外公館文化事業 日本語作文・スピーチコンテスト

2022年3月26日（土）、総領事館公邸にて「日本語スピーチコンテスト」を開催しました。初級は「日本でしたいこと」、中級は「2021年で一番心に残っている言葉」、上級は「日印国交樹立70周年を迎えるにあたって」というテーマで、手書きの作文を事前に提出してもらい、書類審査の中から選ばれた初級12名、中級6名、上級2名がスピーチコンテストに出場しました。

茅賀総領事は閉会の言葉で、非常にレベルの高いスピーチに感動したと述べ、今後も日本語学習を頑張ってもらいたいと締めくくりました。参加者からは、日頃の日本語学習の成果を披露できてよかった、他の参加者のスピーチを聞いて日本語をもっと勉強したいと思った、日本語能力に自信をつける良い機会となった等のコメントが寄せられました。



出場者と同伴者



初級の部出場者



初級の部入賞者



中級・上級の部出場者



35

中級・上級の部入賞者



5

激励の言葉を述べる茅賀総領事



スピーチに関する質問を行う白戸審査員



出場者にコメントを述べる坪井審査員



スピーチコンテストの様子



スピーチコンテストの様子



交流会の様子



他の出場者と団らんする様子